

第21回 北海道フットサルリーグ 2020 開催要項

1. 主 旨 北海道におけるフットサル競技のレベルアップを図るとともに、FUTSAL 地域チャンピオンズリーグへ北海道代表として出場するチームを決定することを目的とする。
2. 名 称 第21回 北海道フットサルリーグ 2020
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟、苫小牧地区サッカー協会、函館地区サッカー協会、旭川フットサル連盟、釧路フットサル連盟
5. 後 援 北海道、公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 協 賛 株式会社ミカサ
7. 開 催 日 2020年9月6日(日)～12月27日(日)
入替戦 2021年3月7日(日)
8. 会 場 札幌市内各区体育館、野幌総合運動公園体育館、苫小牧市総合体育館、函館アリーナ、白糠町総合体育館
9. 参 加 資 格
 - (1) 本年度(公財)日本サッカー協会のフットサル第1種登録を完了し、道内に所在地を有している16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、高校生単独チームは不可とする。なお、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
 - (2) (公財)日本サッカー協会に承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、第1種年代の選手は適用対象外とする。
 - (3) チームは、JFA公認フットサルC級コーチ(指導者)の資格を有する者を1名以上置かなければならない。但し、2020年3月に資格取得講習会を受講する予定であったチームについては、講習会が開催できなかったことから、猶予する。
 - (4) 本年度(一財)日本フットサル連盟に加盟したチームであり、選手は(一財)日本フットサル連盟加盟チームと二重に登録をしていないこと。ただし、北海道地域大学フットサルリーグに所属する選手はこの限りでない。
 - (5) 選手は、Fリーグ、地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおいて、他のチームで参加していないこと。
 - (6) 前年度北海道フットサルリーグに所属していたチーム及びブロックフットサルリーグから決勝大会に出場し昇格したチームであること。
 - (7) 外国籍選手は、1チームあたり4名までとする
 - (8) チームは、1名以上の23歳以下の選手(1997年4月2日以降に生まれた者)を登録することとする。
 - (9) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
10. 参加チーム数 10チームとする
11. 大会形式
 - (1) 1グループ5チームとして、2グループで1次ラウンド(総当りリーグ戦)を行う。
 - (2) 決勝ラウンドは、1次ラウンド各グループ1・2位の4チームによるノックアウト方式で行う。
 - (3) 新型コロナウイルス感染症の対策上、大会形式を変更する場合がある。
 - (4) 1次ラウンドリーグ戦順位決定
勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差

- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回
 - (イ) 警告2回による退場1回
 - (ウ) 退場1回
 - (エ) 警告1回に続く退場1回
- ⑦ 抽選

12. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

13. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) 試合球は、ミカサ製 フットサル検定球4号ボールとする。
- (2) 試合には、選手14名以内のエントリーで交代要員は9名までとする。
- (3) ピッチ上でプレーできる外国選手の数は2名以内とする。
- (4) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)とする。
- (5) 監督及び役員のベンチ入りの際には、(一社)北海道フットサル連盟発行のIDカードを携帯してベンチ入りする。
- (6) 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とする。以降の試合については本大会規律委員会において決定する。
- (7) 参加資格(4)又は(5)の登録違反があった場合は、北海道フットサルリーグ罰則規定によるものとする。未登録選手を出場させた場合又はさせようとした場合も同様とする。
- (8) 棄権試合の戦績は、感染症に係る場合を除き0-10とし、そのチームは不戦敗となる。なお、次年度以降の処置については、(一社)北海道フットサル連盟及び本大会規律委員会において決定する。
- (9) その他、参加資格について不正があった場合は、本大会規律委員会において決定する。
- (10) ユニフォーム
 - ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し正副2着携帯すること。
 - ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
 - ④ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑤ 登録ユニフォームの写真(GK、FPのシャツ、ショーツ、ストッキング各正副の前面、裏面)を参加申込み時に(一社)北海道フットサル連盟へ提出すること。ユニフォームを変更する場合についても同様とする。
- (11) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (12) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (13) 試合時間

40分(前後半各20分間)のプレーイングタイム(ハーフタイム10分間)とする。ただし、感染症の状況により、試合時間を変更する場合がある。
- (14) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
 - ① 1次ラウンド(リーグ戦)において同点の場合は引き分けとし、延長・PK戦・再試合は行わない。
 - ② 決勝ラウンド(ノックアウト方式)による場合は、延長戦を行わず、PK方式によ

り勝者を決定する。ただし、決勝は、10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

14. 入 替 (1) 本年度入替戦は実施せず、ブロックリーグへの降格は行わない。
(2) 本年度のブロックリーグ決勝大会における上位2チームは、次年度の北海道フットサルリーグへ自動昇格させる。
(3) 当該年度のチームの中で、チーム資格又は諸事情により、次年度北海道フットサルリーグに参加できない状況が発生した場合は、(一社)北海道フットサル連盟で協議決定する。
15. 懲 罰 (1) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、その処置を本大会の規律委員会が決定する。
(2) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。その他は、北海道フットサルリーグ罰則規定による。
(3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
16. 参加料等 (1) 参加料はステージ開始前に納入のこと。
(2) 参加料(消費税含む)は、以下の通りとする。
140,000円(予定) 納入期日：8月24日(月)
(3) (一財)日本フットサル連盟の登録料については、別に定める金額を別に指定する期日までに納入すること。
17. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、役員5名、選手24名までとする。
(2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区協会を通じて申込先(A)、(B)宛にE-mailで送付すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
(3) 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を(A)に郵送すること。
(4) 申込締切日：2020年8月20日(木)17:00
(5) 申込先等 (A) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・本フットサル大会参加申込書(E-mail)
※フットサル選手登録番号を必ず記載すること。
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
・親権者同意書(郵送)
(B) (一社)北海道フットサル連盟
〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番6号松園ビル1階
TEL011-827-7638 FAX011-827-9738
※大会申込専用アドレス E-mail:entry-hff@futsal.jp
・本フットサル大会参加申込書(E-mail)
※フットサル選手登録番号を必ず記載すること。
・懲罰処分アンケート
・登録ユニフォームの写真(正副、裏表)
・スポーツ安全保険又はそれに準じた保険加入書類の写し
・参加料及び(一財)日本フットサル連盟登録料振込口座
北洋銀行 南郷通支店 (普)3912478
一般社団法人 北海道フットサル連盟
会長 田嶋 眞一郎(カイチョウ タジマ シンイチロウ)
18. 組合せ 組合せは、監督会議で発表する。なお、(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページに掲載する。 <https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)

19. 審判及びオフィシャル (1) 主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーは(公財)北海道サッカー協会から派遣を行う。
(2) 各チームは、本年度に限り、帯同審判を要しないものとする。
20. 追加・変更申請 選手及び役員の追加・変更については、所定の様式により当該チームの試合14日前(締切日が土・日・祝日の場合は次の平日)までに次の手順により手続きを行う。
(1) WEB登録システム上及びフットサルデータシステム(FDS)において追加・変更手続きを行う。
(2) (一社)北海道フットサル連盟及び北海道フットサルリーグ運営委員長へ届け出する。
(3) (公財)日本サッカー協会及び(一財)日本フットサル連盟(FDS上承認)の承認を受けた後、出場可能となる。
21. 選手移籍申請 登録選手が他チーム(上部又は下部のリーグ含む。)へ移籍する場合は、(公財)日本サッカー協会「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」を遵守するとともに、試合14日前(締切日が土・日・祝日の場合は次の平日)に次の手順により手続きを行う。なお、本リーグの終了以降又は当該チームの順位確定以降は、当該年度内において地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグに所属するチームへの移籍は認めないものとする。
(1) WEB登録システム上及びFDS上において移籍先チームが移籍申請を行い、移籍元チームが移籍選手抹消の手続きを行う。
(2) 所属地区協会への申請と併行して、(一社)北海道フットサル連盟及び北海道フットサルリーグ運営委員長へ届け出するものとする。
(3) (公財)日本サッカー協会及び(一財)日本フットサル連盟(FDS上承認)の承認を受けた後、出場可能となる。
22. 全道大会へのシード (1) 本年度上位チームは地区予選を免除し、2020年度全道フットサル選手権大会(一般の部)への出場権を得る。なお、出場枠は別途(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会において決定する。
(2) 本年度の総合成績上位チームは、地区予選を免除し、次年度JFA全日本フットサル選手権大会北海道代表決定戦への出場権を得る。なお、出場枠は別途(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会において決定する。
(3) リーグ期間中、チーム割当の業務を怠った場合については、前項(1)(2)であっても、出場権を得ることはできない。
23. 会場運営 (1) 会場準備及び後片づけは本年度に限り、運営側で対応する。
(2) 競技記録は本年度に限り、運営側で対応する。
24. リーグ運営委員会 (1) フットサルリーグの円滑な運営のために、リーグ運営委員会を設置する。
(2) リーグ運営委員会には各チーム1名の運営委員会が必ず出席しなければならない。
25. 監督会議 (1) 期 日 : 2020年8月9日(日) 午後1時30分から
(2) 場 所 : WEB 会議方式
26. 開閉会式 (1) 開会式 : 行わない。
(2) 閉会式 : 2021年3月(日程は別途通知とする)に行う。なお、リーグ加盟チームは、必ず閉会式に出席しなければならない。
27. 表彰及び表彰式 (1) 団 体 表 彰 優勝、準優勝、第3位
(2) 個 人 賞 得点王、ベストファイブ
28. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームはスポーツ安全保険又はそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
29. マッチコミッショナー (1) 各試合にJFAマッチコミッショナーを配置する。
(2) 試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。
(3) マッチコーディネーションミーティングには、マッチコミッショナー(JFA認定)、会場運営責任者、審判員、各チーム監督が出席すること。監督が出席出来ない場合(試合中のベンチ入り含む)は、事前に監督代行届を北海道フットサルリーグ運営委員長

へ提出すること。

- (4) マッチコミッショナーは、試合開催(試合中を含む)におけるトラブル等が発生した場合、(一社)北海道フットサル連盟に対して、速やかに「マッチコミッショナー緊急報告書」を提出すること。
 - (5) 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
30. そ の 他
- (1) チーム所属のJFA公認フットサルコーチC級以上の有資格指導者は、毎試合1名以上ベンチ入りしなければならない。但し、2020年3月に資格取得講習会を受講する予定であったチームについては、講習会が開催できなかったことから、猶予する。
 - (2) 本競技会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
 - (3) 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。
 - (4) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める注意事項を遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
 - (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
 - (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
 - (7) 本要項に記載のない事項については、北海道フットサルリーグ運営要項で規定するほか、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び(一社)北海道フットサル連盟にて決定する。
 - (8) 優勝チームには、2021年2月12日(金)～2月14日(日)に開催される地域チャンピオンズリーグへの出場を義務づける。

以 上